



こだま

高川公民館 KODAMA

高川地区キャッチフレーズ
～高川で“わくわくわく”
湯がわく 和がわく 笑顔わく
TEL 83-1001 FAX 83-0486

川津南で打上花火

7月25日(土)に川津南やちみ
る会(亀岡陽介会長)による花火の
打ち上げが行われました。

例年、川津南地区で行われてお
りました避難訓練と納涼祭です
が、今年は、新型コロナウイルス
の感染拡大防止のため、中止を余
儀なくされました。しかし、夏の
イベントが何もなくなくなってしま
うのは寂しいのではないかと、とい
う思いから、花火を打ち上げるこ
とになりました。

午後8時から計600発の花火
が打ち上げられ、川津南の夜空を
約15分間にわたり彩りました。

皆さん、密を避けるため、それ
ぞれの家の前や道端から、夜空に
輝く花火を見上げて夏を楽しんで
いました。



夜空に浮かぶ大輪の花

ビオトープで環境観察

7月26日(日)に高川婦人会環境
教室(立山久恵学級長)と川津南
維新の会(亀岡陽介会長)による
「ビオトープ観察会」が行われま
した。

参加した子どもたちが、安尾区
の田んぼの中で泥にまみれながら
ゲンゴロウやイモリなど、さまざま
な水辺の生き物を見つけていま
した。

その後、川津南分館で愛媛県環
境マイスターの加藤雄也先生(宇
和町)から、見つけた生き物につい
ての丁寧な説明を聞き、地元の環
境について理解を深めました。



田んぼの中からイモリを
ゲット!

観察会終了後、高川婦人会から
地元食材
を使った
特製カレ
ーライス
が振る舞
われ、おな
かも知識
も満たさ
れた1日
となりました。

「食べる」ということ



高川婦人会 六十班 班長
大崎 順子

イモリにガムシにオタマジャクシを素手でつかむ
子どもたち…都会ではできない貴重な体験をする活
動「ビオトープ観察会」です。この活動の最後にみ
んなで食べるランチは、婦人会員の特製カレーライ
スです。距離を保ちつつも、みんなで同じ釜の飯を
食べるとやっぱり美味しいですね。そして外でしっ
かり遊んだら自然とおなかがすいてしっかり食べら
れる。しっかり食べたら体も心も大きくなる。シン
プルだけどこれがなかなかできにくいようです。

しっかり食べてコロナも暑さも吹き飛ばしましょ
う!!

第5回しろかわっ子夢大賞発表会の中止について

例年、2月中旬に開催していた
「しろかわっ子夢大賞発表会」で
すが、新型コロナウイルスの感染
拡大の影響により例年通りの規
模での開催が困難であると判断
し、今年度は中止することとな
りました。

楽しみにされていた方、毎年ご
支援いただいていた方には誠に
申し訳ございませんが、ご理解
いただき、また次年度以降もご協
力いただきますようお願い
申し上げます。